

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」 を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読 者に伝えるコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。 放送日時:2月11日~3月10日

> 月・水・金・日 9:30・20:30 火・木・土 12:30 · 20:30

■FMよっかいちで毎月第2・第4日曜日放送の 「よっかいちわいわい人探訪!」でも紹介します。 放送日時: 2月12日・26日 8:54・14:54



「工場夜景・美の祭典」フォトコンテスト2016で、応募作 品1,547点の中から最優秀作品賞を受賞された写真家、島崎 守さんにお話を伺いました。

島崎さんには、これまで「広報よっかいち」や本市ホーム ページなどの掲載写真も数多く撮影していただいています。

○テーマを決めて撮り続ける

カメラマン歴は40年ほどになります。風景を撮るのが 好きで、以前は北海道や上高地など遠方まで出掛けてい たのですが、年を重ねるにつれ、自分の住む四日市の写 真を撮ることが多くなりました。

昔から、1つのテーマを決めてそれを撮り続けるのが

好きでしたね。家から ほど近い四郷風致地区 の竹林の風景ばかりを 5年ほど撮っていた時 期もありました。それ が今は工場夜景という わけです。



○新しい視点で工場夜景を

四日市に住んでいると、コンビナートの見える風景は 日常的過ぎて、写真を撮るという発想はありませんでし た。7年ほど前に四日市コンビナート夜景クルーズが始 まり、パンフレットやカレンダーに使う写真の依頼をい ただくようになりました。いつでも対応できるよう、工 場夜景写真をそろえておくようになり、連日撮影してい るうちに、撮り方によって豊かに表情が変わる工場夜景 に大きな魅力を感じるようになりました。

シャッターチャンスを狙って、毎朝、空の雲の様子を 見るのが日課ですね。なるべく人に撮られていない新し い視点を入れたいと日々考えています。

○こん身の一枚 ~フォトコンテスト受賞~



地元四日市の者として、四日市の写真で受賞できたこ とがうれしいですね。写真は昨年7月に磯津の堤防から 対岸を写したもので、この時は全ての条件が最高の状態 でそろい、手応えを感じました。写真に込めた思いは 「工場と自然の調和」で、四日市の環境の良さをお伝えで きるのではと考えています。

○地元の良さを発見し発信したい

市の広報紙などを通して多くの皆さんに私が撮影した 四日市の写真を見ていただけることに喜びを感じていま す。四季折々の美しい風景や、ユネスコの無形文化遺産 に登録された鳥出神社の鯨船行事など、四日市には魅力 がたくさんあります。地元の良さを発見し、今後も写真 を通して発信できれば、これ以上の幸せはありません。

